

## 三島村硫黄島における林野火災について

令和7年2月5日 消防保安課

### 1 発見日時

令和7年1月19日（日）12時頃（県への連絡 12:50）

### 2 場 所

三島村硫黄島の岬橋の下（集落から約500m離れた場所）

### 3 被害状況

焼失約63,000㎡（三島村情報）

### 4 経緯

#### (1) 1月19日（日）

- 13:45 県防災航空センターが宮崎県防災ヘリの応援を要請  
（鹿児島県消防・防災ヘリが耐空検査により運航休止中のため）
- 15:46～16:10 宮崎県防災ヘリによる消火活動（5回散水）  
三島村が林野火災の状況について、火災の勢いが弱まり、延焼のおそれがなくなった状態である「鎮圧」の見込みなしと判断
- 18:00 三島村が災害対策本部を設置。県へ自衛隊派遣を依頼
- 22:30 知事から陸上自衛隊第8師団長に対して災害派遣を要請  
自衛隊が災害派遣要請を受理し、災害派遣を決定

#### (2) 1月20日（月）

- 7:30～17:38 自衛隊ヘリによる消火活動（散水）  
第8師団第8飛行隊 UH60 2機 計125回  
西部方面航空隊 CH47 1機 計36回
- 7:40 鹿児島県内消防相互応援協定に基づき、三島村長から鹿児島市消防局長に対して応援要請（第1要請）  
県内消防応援隊（鹿児島市、いちき串木野市、指宿南九州、南さつま市、枕崎市 計27名、車両8台）の派遣決定
- 14:20 「フェリーみしま」臨時便にて、県内消防応援隊及び三島村役場職員（村長他）が入島
- 16:20～18:20 県内消防応援隊（消防ポンプ車4台、10t水槽車2台ほか計8台）による消火活動
- 17:30 三島村長と県内消防応援隊指揮隊長が陸自ヘリでの航空偵察により、延焼状況を確認
- 18:00 三島村現地対策本部（三島村（村長、消防団長）、県内消防応援

隊、自衛隊、県警)において、自衛隊ヘリによる消火活動の継続が必要と判断

19:40 県危機管理防災局から第8師団に対し、明日の消火活動継続を要請

(3) 1月21日(火)

7:35~17:19 自衛隊ヘリによる消火活動(散水)

第8師団第8飛行隊 UH60 2機 計66回

西部方面航空隊 CH47 1機 計41回

8:30~18:00 県内消防応援隊(消防ポンプ車4台、10t水槽車2台ほか計8台)による消火活動

17:30 三島村現地対策本部により、火災は「鎮圧」に至ったと判断

17:50 県危機管理防災局長(知事代行)から陸上自衛隊第8師団長に対して自衛隊の撤収を要請

(4) 1月22日(水)

8:30~17:15 県内消防応援隊が残火確認及び消火活動

8:35 三島村が、再び煙が上がっている箇所があるとして、県消防・防災ヘリの派遣を要請

9:00 県防災航空センターが宮崎県防災ヘリの応援を要請

10:53~11:41 宮崎県防災ヘリによる消火活動(9回散水)

13:43~13:53 県内消防応援隊指揮隊長が宮崎県防災ヘリに同乗し上空からの偵察を行ったところ、煙は確認されず

15:00 三島村及び県内消防応援隊が警戒活動を実施

17:10 道路沿いに煙が出ている箇所があったため、三島村現地対策本部により「今日中の鎮火の判断は困難」と判断

(5) 1月23日(木)

7:00~8:00 三島村及び県内消防応援隊が活動した範囲の見回り。煙は確認されず。

8:00 三島村長から県内消防応援隊に対して引揚げ指示。県内消防応援隊は派遣活動終了(10:10 発フェリーみしまで引揚げ)

(6) 1月24日(金)

13:30 三島村長がフェリーみしまにて入島

13:45 三島村長と消防団硫黄島分団長が現場確認を行い、火災は「鎮火」に至ったと判断